

2025年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 小坂井商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価											備考					
				目標①			目標②			得られた効果	A B C D 評価					今後の展開・改善点等				
				指標	実績数値	達成度	指標	実績数値	達成度		総合評価	事業実施評価	自己評価	調査結果		満足度	補足	目標①	目標②	
巡回・窓口相談指導事業	小規模事業所を中心に経営指導員等商工会職員が事業所を訪問、または窓口において経営全般について様々な相談に対応することにより、経営及び技術の改善を図り、健全な企業の育成をするとともに創業予定者をはじめとした相談窓口の設置により経営改善に資する指導をする。	〔巡回窓口指導延件数〕510件 〔巡回窓口指導実企業〕204件 〔課題解決提案件数〕22件 〔経営革新承認件数目標〕0件	小規模事業者	指標	巡回窓口指導延件数 (達成度 100.0%)	指標	課題解決提案件数 (達成度 137.5%)	当初の計画どおりの事業所に対して経営支援を行うことができ、多くの事業所に実質的な支援を届けることができた。事業所ごとの状況に応じて柔軟に対応し、具体的かつ実践的な提案を行った結果、それぞれの経営課題の改善や前向きな取組に繋げることができた。	総合評価	A	事業実施評価	A	自己評価	調査結果	事業者への 必要性	満足度	補足	目標①	目標②	巡回窓口指導延件数の目標値を引き上げ、引き続き、事業所ごとの状況に応じた個別支援を強化し、実効性のある提案を継続する。また、より多くの事業所に支援が届くよう、情報発信の工夫や訪問頻度の見直しなど、支援体制のさらなる充実を図る。
記帳継続指導	商工会職員が個人事業主を対象に正しい記帳方法の指導と決算・確定申告の指導を行い、適正な税務申告と経理の自主記帳や計数管理による経営力の向上に結びつける。	記帳継続指導、源泉所得税、決算・確定申告の指導の実施 〔指導対象事業所数〕51事業所 〔指導延回数〕721回 〔指導延日数〕410日	小規模事業者	指標	指導事業者数 (達成度 98.1%)	指標	(達成度 %)	例年行っている記帳指導や決算・確定申告支援に加え、税制改正に関連する幅広い支援を行うことができた。各事業所が抱える具体的な疑問や不安に対して丁寧に、適切な提案を行ったことで、事業所ごとの状況に応じたきめ細かな支援が可能となった。これにより、事業所の適正な税務申告を支援するとともに、当会への信頼向上や支援体制の充実につながることができた。	総合評価	A	事業実施評価	A	自己評価	調査結果	事業者への 必要性	満足度	補足	目標①	目標②	廃業等により指導対象者が減少傾向にあるため、新規対象者の獲得を推進する。引き続き税制改正への対応力を高め、最新情報の周知と相談対応を強化していく。今後は相談件数の増加を見据え、説明会の開催や資料の整備など、効率的な支援体制の構築にも取り組む。
講習会事業	多様化する経営資源に対応するため、小規模事業者にとって必要な金融、税務、経理、労働、情報化等の知識習得や時事的な問題について啓蒙を図り、必要な講習会の提供と参加者の資質向上を目的とする。	講習会開催回数及び受講者数 【集団】 〔回数〕3回 〔受講者数〕27人 【個別】 〔回数〕10回 〔受講者数〕27人	小規模事業者	指標	講習会開催数 (達成度 92.9%)	指標	(達成度 %)	経営一般に加え、情報化や税務など、今年度の情勢を踏まえた内容で複数の講習会を実施した。内容はいずれも事業所にとって実務に役立つものであり、参加者からは高い評価を得ることができた。	総合評価	B	事業実施評価	B	自己評価	調査結果	事業者への 必要性	満足度	補足	目標①	目標②	実務に直結する内容を維持しつつ、告知方法や開催時期の工夫により参加者の増加を図る。オンライン活用や案内手段の多様化も視野に入れ、参加しやすい環境づくりを進める。
地域振興事業（地域振興まつり事業）	地域イベント「こざかいまつり」を10月に開催することにより、その集客力を活かして地域の経済活動を促進し、地域産業のPRの場を提供するとともに地域の総合的な振興を図ることを目的とする。	・こざかいまつりの開催 〔出店事業所数〕33事業所	小規模事業者	指標	出店事業所数 (達成度 165.0%)	指標	(達成度 %)	地域イベント「こざかいまつり」を開催し、当初の目標を大きく上回る事業所の出店を得た。多くの事業所が参加したことで地域全体の活気につながり、子供から大人まで幅広い世代の地元住民が地域のつながりを感じられるイベントとなった。参加者からも大変好評を得ており、地域産業のPRと総合的な振興に大きく貢献した。	総合評価	A	事業実施評価	A	自己評価	調査結果	事業者への 必要性	満足度	補足	目標①	目標②	今後も地域全体を巻き込むイベントを継続し、参加者層をさらに広げるため、告知方法を工夫する。また、参加者のアンケートを元に、さらに魅力的な内容や体験を提供できるように改善を加えていく。
労働保険事業	事業主等の委託を受けて事業主に代わって労働保険料の申告納付に関する各種届出等の事業手続きを行うことにより小規模事業主等の事務処理の負担を軽減し、労働保険の適用促進及び労働保険料の適正な徴収を図ることを目的とする。	・組合員事業所の労働保険料の計算・申告を代行する ・組合員事業所から労働保険料を徴収し、国庫へ納付する ・労災保険手続きの指導 ・組合員事業所の従業員の入社・退職等に伴う職業安定所への事務処理の代行をする 〔委託事業所数〕55件	小規模事業者	指標	委託事業所数 (達成度 96.5%)	指標	(達成度 %)	事業主に代わって事務処理を行うことで事務負担の軽減を図る事ができた。また、新規事業所や、今後従業員の雇用を予定している事業所に対しても、労働保険の制度や手続きについて丁寧に説明を行った。これにより、事業所が必要な手続きや対応すべき内容を把握し、事前の準備や制度への理解を深める機会となった。	総合評価	B	事業実施評価	B	自己評価	調査結果	事業者への 必要性	満足度	補足	目標①	目標②	新規事業所や雇用予定の事業所への早期対応を継続し、制度理解を促進する。労働保険制度に関してわかりやすい情報提供に努める。

2025年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 小坂井商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価												備考		
				目標①		目標②		得られた効果		A B C D 評価				今後の展開・改善点等				
青年部・女性部事業	青年部・女性部それぞれの事業を通じ、地域との関わりを持つことにより、地域社会の発展に寄与することを目的とする。	【青年部】 【事業参加者数】340人 ・「ござかいホルモン唐揚げとんとん」の販売 ・視察研修、家族会等事業の実施  【女性部】 【事業参加者数】147人 ・妻まつりでのうどん販売、日帰り旅行、諸事業の実施	小規模事業者	指標	事業者参加者数 (達成度 101.5 %)		指標	(達成度 %)		目標を上回る参加を得て、イベントでの飲食販売や視察研修など、年間を通して多くの事業を実施した。それぞれの事業について内容を見直ししながら進めることでより充実した取組となった。同時に、部員全体で企画から実施までの過程を協議・振り返り、次回に向けた改善点を共有できた。こうした取組を通じて、事業運営に必要な検討や見直しの大切な学びの良い機会となった。	総合評価 A	事業実施評価の A	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	今後も事業ごとの振り返りを重ねながら、部員間での意見交換を活かし、より効果的な取組を目指す。企画・実施の経験を通じて得た学びを次年度の活動に反映していく。
				目標数値	480	実績数値	487	目標数値	実績数値				調査結果 事業者への 必要性	A	現行どおり	実施方法①	実施方法②	
福利厚生事業	小規模事業主等の経営・雇用の地域的な安定を図るため各種共済制度の普及、健康診断事業の実施等により、事業所の健全な育成を目的とする。	中小企業共済、愛知火災共済等共済制度の普及推進 【各種共済加入件数】256件（内訳） ・小規模企業共済 129件 ・中小企業倒産防止共済 5件 ・特定退職金共済 1件 ・中小企業共済 89件 ・中小企業退職金共済 7件 ・愛知火災共済 25件	小規模事業者	指標	各種共済加入件数 (達成度 106.7 %)		指標	(達成度 %)		各種共済制度への加入推進において目標を上回る実績を達成し、多くの事業所が従業員の福利厚生に役立つ制度に加入することができた。また、事業主自身の将来に備える退職金制度なども併せて紹介したことで、経営において長期的な視点を持つきっかけとなった。こうした制度の活用を通じ、事業所全体の経営の安定化や継続性への意識向上に大きく貢献することができた。	総合評価 A	事業実施評価の A	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	今後も共済制度の周知を継続し、制度のメリットをより具体的に伝えることで加入促進を図る。事業所の安定経営につながる情報提供や相談対応にも力を入れていく。
				目標数値	240	実績数値	256	目標数値	実績数値				調査結果 事業者への 必要性	A	現行どおり	実施方法①	実施方法②	
部会・委員会事業	新時代に即応した商工会活動への協力、ならびに地域商工業の発展に寄与することを目的とする。	【商業部会】 【参加企業数】 45件 商業関連事業の検討・運営（会議、ござかい妻まつり大売出し・出店、商工会視察事業）  【工業部会】 【参加企業数】 14件 工業関連事業の検討・運営（会議、商工会視察事業）	小規模事業者	指標	参加企業数 (達成度 118.0 %)		指標	(達成度 %)		商業部会では「妻まつり」に合わせた大売出しと抽選会を実施して地元商店の賑わいづくりに貢献し、工業部会ではBOPセミナーを主催した。目標を上回る企業の参加を得て、各部会の目的に沿った有意義な活動を通じて部会員同士の連携が強まり、参加企業の発展に寄与することができた。	総合評価 A	事業実施評価の A	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	今後も各部会の特性を活かした取組を継続し、地域や会員のニーズに応じた活動を展開していく。各事業の成果を振り返りながら、より効果的な実施方法等を検討していく。
				目標数値	50	実績数値	59	目標数値	実績数値				調査結果 事業者への 必要性	A	下げる	実施方法①	実施方法②	
経営強化事業（エースクラブ事業）	新時代に即応した商工会活動への協力、ならびに地域商工業の発展に寄与することを目的とする。	経営セミナー、部員交流事業等の企画実施 商工会事業への参加協力 妻まつりへの運営協力 【参加企業数】190件	小規模事業者	指標	参加企業数 (達成度 126.7 %)		指標	(達成度 %)		目標を大幅に上回る多くの企業の参加を得て、部員交流、地域イベントへの運営協力など、年間を通じてさまざまな事業に取り組んだ。昨年度に続き地元の小中学生を対象とした「地域貢献事業」を企画から実施まで行い、地元の子どもたちに学びの機会を提供することもできた。	総合評価 A	事業実施評価の A	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	地域の発展を目指し、今後も地元とのつながりを育む機会をさらに広げていく。
				目標数値	150	実績数値	190	目標数値	実績数値				調査結果 事業者への 必要性	A	現行どおり	実施方法①	実施方法②	
若手後継者等育成事業（実践型セミナー）	青年部員が事業を計画し、各種団体と調整をし、地域振興となるイベントを実施する。1から事業を作る難しさを各青年部員が経験し、今後の自社事業に役立てることができる。	実践型セミナー 【参加人数】24名 地域を含めた継続的な経営を目指すために実施する。	小規模事業者	指標	参加人数 (達成度 160.0 %)		指標	(達成度 %)		実践型セミナー（AIセミナー）に目標を大きく上回る参加があった。青年部が主体となったセミナーを企画・実施し、部員同士が意見を出し合いながら準備を進めたことで、多くの参加者に満足してもらえる内容となった。	総合評価 A	事業実施評価の A	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	今後も地域課題に目を向けた新たな企画に挑戦する。部員の意見交換を重ねながら、さらに効果的に継続性のある取組へと発展させていく。
				目標数値	15	実績数値	24	目標数値	実績数値				調査結果 事業者への 必要性	A	上げる	実施方法①	実施方法②	

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。  
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。  
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。